

【別紙】

■ アプリ甲子園2022 受賞者・作品一覧（敬称略）

【開発部門】

・協賛企業賞

Cygames 賞 DeNA 賞

『Sanitas』

増田 ひなた 共立女子高等学校 高校2年

新しい形のヘルスケアアプリ。他人に体重は公開せず、自分自身の運動量などをポイント化し、友だちと共有。安心して、競争しながらゲーム感覚でモチベーションを下げずに楽しくダイエットや健康維持が継続できるアプリ。

GMO アドパートナーズ賞

『Share Palette』

神林 沙希 桜蔭高等学校 高校1年

実際に自分の撮影した写真から3つの色を抽出し、自分だけの色のコレクションがつくれる。さらにマップ上に自分の抽出した色のピンを立てることで他ユーザーと色や写真を共有可能。

HPE 賞

『Watey』

川口 明莉、前田 優花、馬場 音和、宇枝 梨良
名古屋市立八社小学校/CoderDojo 瑞穂

AI の音認識機能を使って家族のシャワーの使用量を手軽に測ることで、家族で楽しく節水が続けられるアプリ。使用量のデータは家族で共有可能なため、「誰がどのくらい節水できたか」を見ることがもできる。

モンスターラボ賞

『スタレコ』

鈴木 葵葉 品川女子学院高等部 高校2年

「iPhone®を裏返す」だけの簡単なインタラクションで勉強の時間と濃さを計測することができる。勉強に集中している時間と集中度を記録・可視化し、勉強の振り返り・改善が可能に。

【別紙】

【アイデア部門】

GMO アドパートナーズ賞

課題：

ファッションやメイク、グルメやおでかけなど、日々のちょっとした課題を解決できるアプリのアイデア

『ARF』 滑川 裕里瑛、福島 遙香 東京女学館高等学校 1年

DeNA 賞

課題：

スポーツ観戦をもっと楽しく多くの人に！テクノロジーを使って、スポーツを楽しむ人を増やすアイデア

『たのスポ！』 吉永 諒人 静岡県立科学技術高等学校 1年

モンスターラボ賞

課題：

テクノロジーを活用して、ありとあらゆるボーダー（境界線）を取り払うアイデア

『みつけるダイニング』

堀川 ほのか、山崎 拓己、中村 陽菜 札幌市立札幌開成中等教育学校 2年

<審査基準>



【別紙】

■スポンサー一覧

プラチナ	株式会社Cygames	
	GMOアドパートナーズ株式会社	
	株式会社ディー・エヌ・エー	
	日本ヒューレット・パッカード合同会社	
	株式会社モンスターラボ	
ゴールド	株式会社アシスト	
	凸版印刷株式会社	
	株式会社ピーエスシー	
	レオス・キャピタルワークス株式会社	
シルバー	株式会社 エーツー	
	GMOペイメントゲートウェイ株式会社	
	住友林業株式会社	
	株式会社セールスフォース・ジャパン	
	ソフトバンクロボティクス株式会社	
	東京工科大学 日本工学院	
	株式会社 日本経済新聞社	
	株式会社ニッポン放送	
	バンタン テックフォードアカデミー	
	株式会社ヴィンクス	
	ピーディーシー株式会社	
	株式会社PFU	
	丸紅情報システムズ株式会社	
	株式会社三菱UFJ銀行	